

バイクのヘルメットなしでOK!



かつてはヘルメットなしの状態、いわゆる「ノーヘル」でもバイクに乗ることができました。原付を含む全てのバイク、全ての道路でヘルメット着用が義務化されたのは1986年(昭和61年)からです。

信じられない! ヘルメットなしはなんだかヒヤヒヤします(汗)

風や音を感じて開放的な感じでしたよ!



1万円札、福沢諭吉の前は?



1万円札の肖像画といえば福沢諭吉ですが、福沢諭吉の1万円札が発行されたのは1984年(昭和59年)。それ以前は聖徳太子が描かれていました。

聖徳太子のお札、見てみたいです!

個人的には諭吉さんより大金って感じ。サイズも大きかったよ。



消費税がなかった!



消費税が導入されたのは1989年(平成元年)で、昭和にはありませんでした! 最初の税率は3%で、その後5%、8%、10%と変わっていきました。

消費税がないなんて今では考えられませんがね...

殆ど使うことがなかった一円玉や五円玉が財布の中に増えました。



数え年が一般的だった!



今では生まれた年が「0歳」で誕生日ごとに1つ歳を数える「満年齢」が一般的ですが、昭和は数え年の文化がありました。数え年では生まれた日を「1歳」とし、正月が来るごとに歳を数えていました。

同級生でも年齢がバラバラになりませぬ(笑)

子供の頃、節分の豆を食べる時に年齢+1粒で教わりました。



昭和 知らない 生まれが 平成



第56回

1ドルは360円で固定だった!



戦後1ドル=360円の固定相場制が続きましたが、1973年2月に変動相場制に移行しました。これ以降輸出で大きな利益を得られなくなったので、海外に拠点を持つ日本企業が増えました。

先日スタッフ同士で話している時、「昭和のころは...」という話に。平成生まれの世代にとって、今では考えられないことや知らなかったことがたくさん! 今回は、その中でも特にビックリしたことを集めてみました。

世代間のギャップに驚き!

昭和生まれ(40代~50代)



橋本



森下



羽原

平成生まれ(20代)



檀上



益池

日本にもそんな時代があったとは! 驚きです。

当時、アメリカで1ドルの物を買うと360円でしたが、今なら円高が進んで115円ほどで買えますね!

